

前立腺癌の根治的放射線治療の治療期間内におけるハイドロゲルの体積と直腸線量低減効果の変化に関する後ろ向き観察研究

1. 研究の対象：2019年3月から2021年3月の期間に、琉球大学医学部附属病院で前立腺癌の根治的放射線治療においてハイドロゲル刺入を受けられた20歳以上の方

研究目的・方法：前立腺癌の根治的放射線治療の治療期間内におけるハイドロゲルの体積と直腸線量低減効果の変化について明らかにすることを目的にします。放射線科情報システム、カルテ、放射線治療計画ソフトから各データを収集します。

総研究期間は琉球大学の倫理審査委員会承認日から2024年3月31日までを予定しております。

*本研究は琉球大学人を対象とする医学系研究倫理審査委員会の承認を得て実施しています。

2. 研究に用いる試料・情報の種類：

治療期間の下記項目について放射線科情報システム、カルテ、放射線治療計画ソフトで調査予定

- ① 基本情報：生年月日、Performance Status、BMI、抗血小板薬/抗凝固薬の内服有無
- ② 疾患情報：病期(TNM分類)、組織型、血中PSA値
- ③ 治療情報：処方線量、照射方法、抗癌剤併用有無、晩期放射線直腸炎
- ④ 放射線治療のDVHパラメータ
 - I. ハイドロゲルの体積(cc)と腹背方向、左右方向、頭尾方向の最大長(cm)
 - II. 直腸線量；(直腸体積(cc)、D2cc(Gy)、V90%(%)などDVH各パラメータ)
 - III. PTV線量：(D95%(Gy)など)

3. お問い合わせ先： 琉球大学医学部附属病院放射線部 平安名常一（研究責任者）
(電話)：098-895-3331 (内 2401)

*本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。

* * ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

* * * 情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承頂けない場合には研究対象としませんので、上記の連絡先までお申出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

* * * * 解析後や結果公表後は拒否されても対応できない場合があるのでご了承ください。